

3 各部の名称

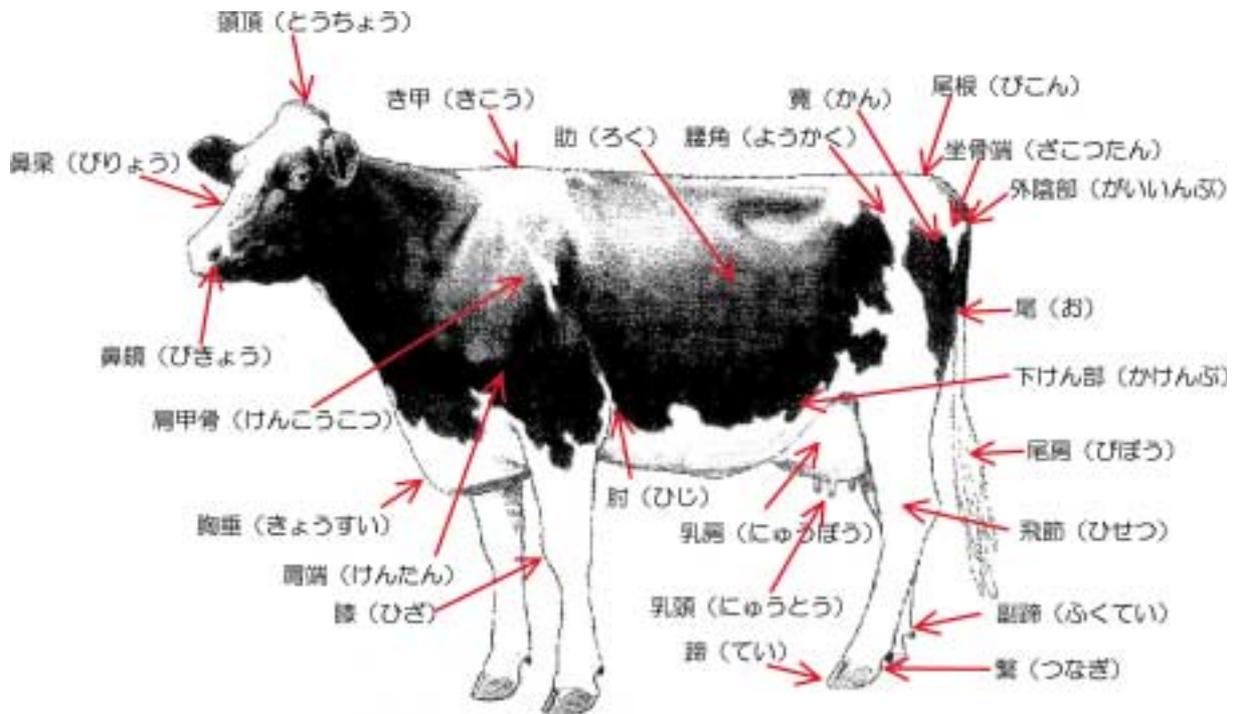


図5 乳牛の各部の名称

4 乳牛の特性

乳牛の高い乳生産能力を発揮する仕組みは以下の通りです。

- 胃の働き～乳牛は草食動物であるため、草の繊維を分解できる胃を持っています。
胃は四つあり、その中には微生物がいて、その分解を助けています。
- 乳生産～食べたエサは、発酵・消化吸収され、血液に乗って、乳房で乳となります。
1ℓの牛乳を作るためには約400～500ℓの血液が必要であると言われています。

乳牛の特徴は以下の通りです。

- 温順で扱いやすい習性
- 我慢強く感情を表にださない
- いつもと違うことに不安を感じる
- 好奇心旺盛の反面、臆病さも持つ
- 集団行動を好む
- 高い泌乳（代謝）能力